

肱川

発行
肱川村役場
1957.5.20.
編集
肱川村教育委員会

消防団長等更迭

肱川村消防団幹部は本年三月末で任期満了となり、四月改選の結果次の通りそれぞれ就任した。

- 団長 香川 龜久次郎
- 副団長 中居 喜代光
- 第一分団長 今岡 安盛
- 副 富永 善吉
- 第二分団長 富永 龍藏
- 副 藤高 肇
- 第三分団長 山口 清正
- 副 大坂 喜代春
- 第四分団長 上川 武男
- 副 大野 義方
- 第五分団長 堀川 史郎
- 副 清水 昇
- (以下省略)

肱川村送葬管理委員会

委員長退取

委員長推野澤清氏は、委員の取を辞したので、補充員尾下林太郎氏を繰上補充し、本月十四日委員会を招いて送葬の結果、委員長に渡辺時徳氏が就任した。

和氣村議退取

旧貝吹村送葬区選出、和氣利正氏は去る四月三十日一月上の理由で議長退取職を提出したので、近く同送葬区においては補充送葬を

行うこととなる。

旧貝吹村送葬区

村議会議員
補欠送葬 執行予定

旧貝吹村送葬区村議会議員の補欠送葬は、五月二十一日告示、五月二十八日執行の予定。

肱川村婦人会総会

五月二日 中野山講堂で開催

肱川村婦人会定期総会は五月三日中野山講堂で開かれ、会終了後はタムエ工場を見学した。主として予算決算、三十二年度重資方針などについて決議したが、特に環境衛生、生活改善、産業の振興については異常な熱意をもつて臨んでいた。

耐震検査執行

五月十一日中野小学校講堂において明治以降の戦死病没軍人里屋並びに戦没軍人に関連の殉死者の耐震検査を二八二柱の耐震検査を種々協議を行った。

村の人口動態

4月30日現在

人口	7,500人	内	男	4,054人	女	3,446人	
出生	13人	死亡	6人	婚姻	9件	離婚	1件

中津部落に動力ポンプを購入

中津部落においては、動力ポンプの購入を計画していたが、去る五月四日、岩本商会より中沢十八馬力を購入して、今後の災害に備えることになった。

出生届

出生の届出は子供が生まれた日から十四日以内に必ず届出せなければなりません。もし期間内に届出をしない場合は過料を課せられます。尚、出生届と同時に、母子手帳、国民健康保険受診証を必ず持参して下さい。

子供の名前

子供の名前については、人名用漢字表にある漢字と片かな、平かなの範囲でつけるのが原則になっています。漢字の読み方は自由ですが、あまりむずかしい読み方をとるのや常識と相いります。他人とまぎらわしい名前や、あまり読みにくい名前をつけておくと、子供が大きくなつてから、家庭裁判所に由立をして、改名するようになつて起ります。

採種圃

の設置について

今更、種族改良の採種圃を採られて、各村にくばられておつたが本質から各村民に、必要なら、種もみを採ることになった。そこで、村でも、熱心な耕作者を送り、未採種することになった。希望者の調査をすることおつた。希望者の調査をすることおつた。希望者の調査をすることおつた。希望者の調査をすることおつた。

を決めるより係では希望してある。農林二二号。農林十八号。みはらしき。愛知旭。弄七。



苗代試験圃

について

近頃ビニール使用による耕作の効用が強く叫ばれ、特に日照時間短く、気温の低い山間部での利用が色々の面から、められておるが、村もこの普及の一助として左記の農家を指定、ビニール使用の苗代を試験的に実施しました。ついでこの時に立ち寄り、研究して下さい。

海外移住 県外入植

を希望される方へ

最近海外移住等に關する関心が非常に高まつて来ましたが、そのための果では多くの予算を計上してその対策を講じて居ますが、将来益々希望者が増加する見込みから、その相談、手續等については、逐次市町村で実施するよう進められていきます。この募集は、月ごと

大掃除には

点検を注意する

- 一、大掃除の日刻はできるだけ早く、隣近所が一掃にすること。大掃除には必要は道具は予め準備しておくこと。
- 二、大掃除の時は平素、殆んど手の届かない所で掃除を徹底させてきた天井などおぼろみのあるところを見つけたら、スリキ等で必ず掃除すること。更に室内だけでなく、家の周囲から庭、物置、塙所のくみり口、こみ箱、下水等をも清掃して、薬剤をまいておくこと。
- 三、こみの始末についても充分注意し、利用厚生発知できる段々金物、紙などおぼろみとめて売り払うほか、燃やせるものは燃やし、土砂陶器品の廃棄等は、埋めること。ろみのある限り埋めること。

